

防犯啓発・子どもたちの見守り等の活動 安全な町づくり推進協議会委員の交代について

問 住民課 くらしの安心・安全係 ☎85-8171

4月から基山交番所長、3区の安全な町づくり推進協議会の委員が交代しましたので、お知らせします。

防犯の啓発や防犯灯・危険個所の点検、防犯パトロール、路上違反屋外広告物撤去、子どもたちの見守り等を行っていただいています。安心で安全な町づくりのために活動していただきます。(敬称略)



3区
上澤 三夫



交番所長
香月 拓郎

コラム

消費生活コラム vol.18

不正利用かも!? 利用明細は必ず確認



問 消費生活相談窓口：住民課 くらしの安心・安全係 ☎85-8171 (毎週金曜日午前9時30分～午後3時30分)
消費者ホットライン ☎188

【事例】

クレジットカード会社から代金の引き落としができないと、確認の電話が来た。慌てて利用明細を見ると、先月3回に渡って、計50万円以上の心当たりのない請求があった。カード会社に問い合わせ、教えてもらった請求元に連絡をすると、私名義での購入の履歴はないと回答があった。(当事者：70歳代 男性)

【アドバイス】

- 「クレジットカード会社から利用した覚えのない請求があった」という相談が寄せられています。第三者による不正利用のおそれもあります。
- 利用明細は必ず毎月確認しましょう。クレジットカードを利用した際の伝票や注文確認メール等は保管しておき、日付や金額等を利用明細と突き合わせて確認しましょう。また、利用明細には、店舗名とは異なる記載がされていることもあります。
- 自分に覚えがなくても家族がカードを利用している可能性もあるので、家族にも確認してみましょう。
- 不正利用が疑われる場合は、早急にカード会社に連絡しましょう。
- 困った時は、消費生活相談窓口等にご相談ください。(出典：見守り新鮮情報第386号より)

コラム

交通安全コラム vol.22

アクセルとブレーキのペダル踏み間違いにご注意ください!

問 住民課 くらしの安心・安全係 ☎85-8171

近年、四輪運転者のアクセルペダルとブレーキペダルの踏み間違いによって大きな事故が発生し、社会的関心が高く、喫緊の課題として対策に注目が集まっています。

全国での踏み間違いの死傷事故件数は、平成22年の6,328件から令和元年の3,845件まで10年間で4割減少していますが、依然として毎日10件ほどの事故が起きていることになり、引き続き有効な対策が求められています。

事故については、「高齢や若年運転者の事故割合が高い」、「単路、駐車場等で多く起きている」、「直進、発進時に多く起きている」、「単独事故(駐車車両、工作物等に衝突)が多く起きている」等のことが分かってきています。

▽【事故事例】信号交差点手前の停止車両後方に進行していた場面



▽ちょっと気を配るとぐっと安全に運転できるポイント

- ・駐車場には様々な危険が潜んでいると考え、歩行者や自転車等周囲に気を配りながら低速で前進・後退する際には、ブレーキに足を軽く乗せたままクリーブ現象を利用する。
- ・サンダル等アクセルやブレーキを操作しにくい履物は控え、濡れて滑りやすいか等履物の状態を確認する。

65 歳以上の方対象 国の「サポカー補助金」について

申 問 (一社) 次世代自動車振興センター ☎0570-058-850 (ナビダイヤル)
※ナビダイヤルを利用できない方 ☎03-6831-0615 (一般回線)
電話受付時間: 午前9時～午後5時15分 (土・日曜日、祝日を除く)

国では、令和4年4月1日までに65歳以上となる方（高齢運転者を雇用する事業者を含む。）を対象に、

- ①対歩行者衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置を搭載する車（サポカー）
- ②後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置

上記の購入費の補助を行っています。

※「サポカー補助金」は申請総額が予算額を超過次第、募集が終了します。（予算残額が少なくなった段階で、センターのホームページで見通しを公表します）

※令和3年度中に65歳となる方については、令和3年4月1日以降に登録（届出）または設置された場合が対象となります。

▼「サポカー」とは？

「セーフティ・サポートカー（安全運転サポート車）」の略称で、衝突被害軽減ブレーキ等の先進安全技術でドライバーの安全運転を支援してくれる車のことです。

▼サポカー購入補助

次の2つを搭載する車が補助の対象です。

- (1) 対歩行者の衝突被害軽減ブレーキ (2) ペダル踏み間違い急発進抑制装置

	(1) かつ (2) を搭載する車両	(1) のみを搭載する車両
登録車	10 万円	6 万円
軽自動車	7 万円	3 万円
中古車	4 万円	2 万円

▼後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置購入補助

障害物検知機能付き ペダル踏み間違い急発進抑制装置等	4 万円 (※)
ペダル踏み間違い急発進抑制装置等	2 万円

(※) 補助対象車両が中古車で、購入時に上記の「サポカー購入補助」の(1) 搭載分の補助金2万円が支給されている場合、補助上限額は2万円。

▼補助金の申請から交付までの流れ

・サポカー購入補助

1. 補助対象車両の登録・届出
2. 車検証の使用者による補助金交付申請書類作成
3. 次世代自動車振興センターに郵送
4. 審査及び補助金交付決定
5. 補助金交付（振込）

・後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置購入補助

1. 認定取扱事業者の店舗等で取付
2. 購入者は補助金相当分を控除した額を店舗等で支払い
3. 認定取扱事業者による補助金交付申請書類作成
4. 次世代自動車振興センターに郵送
5. 審査及び補助金交付決定
6. 認定取扱事業者に補助金交付（振込）

▼サポカーの機能について

衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置等の機能は、交通事故の防止や被害の軽減に役立ちますが、路面や気象等の条件によっては作動しない場合もあります。

装置の機能を過信せず、引き続き安全運転を心がけてください。